

平成22年度離島対策事業協力評価報告書

＜平成23年7月25日実施＞

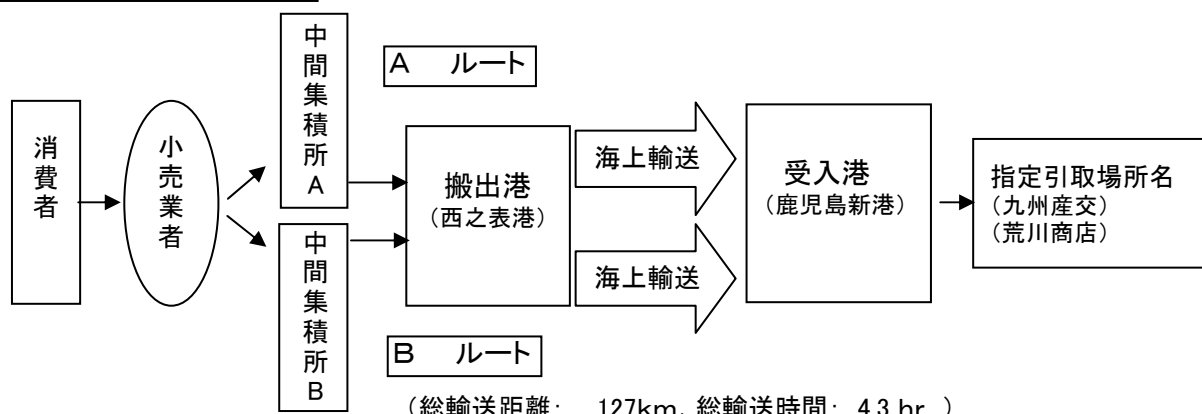
平成23年 7月25日

第三者委員会

No.8	都道府県名： 鹿児島県	協力の対象となる市町村名： 西之表市、中種子町、南種子町
協力の対象となる地域： 種子島地域(種子島、馬毛島)	世帯数： 14,344世帯 ※	人口： 31,863人 ※
事業実施期間： 平成22年4月1日～平成23年1月31日	海上輸送を行う者： 西之表市から補助を受けた第三者	
コンテナ(10ft)1基の輸送平均台数： 26.3台	年間の輸送回数： 79回 (コンテナ数延べ137基)	

海上輸送の方法： 特定家庭用機器廃棄物を積載したコンテナを船舶に積み込み輸送する。

補助事業/協会集計方式



輸送距離： 中間集積所→搬出港(0km) 搬出港→受入港(115 km) 受入港→指定引取場所(12 km)

	エアコン	ブラウン管式テレビ	液晶式及びプラズマ式テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	合計
事業実施期間中の輸送量(台)	458	2,224	0	432	484	3,598
交付した助成金額(円)	119,080	578,240		509,760	208,120	1,415,200

※： 世帯数及び人口は、平成22年国勢調査速報値

参考： 協力の対象となる市町村が離島対策事業を実施した協力年度 平成22年・平成23年

I. 輸送の効率化(少頻度多量輸送)の評価

年間輸送回数は79回、コンテナ(10ft)数延べ137基で、コンテナ(10ft)1基あたり26.3台を輸送している。

II. その他 市町村の責務の遂行状況の評価(推奨すべき点を含む)

- ① 本委員会は、西之表市が行う補助事業の体制に不備があると認め、平成22年10月に協会をして同市に改善要請を行わしめた。同市より平成22年11月に補助事業の体制整備等について報告があり、この内容に基づき、平成22年12月8日に覚書の一部を変更し、本事業を遂行することができた。
- ② 実績報告書に記載されたところによれば、助成金額と同額分以上排出者の負担が軽減されたとのことである。
- ③ 助成金交付台数は同町回収推定台数と相当量の差が認められる。主な原因は、事業協力開始時に対象輸送ルート以外で輸送した約800台であり、10月以降 改善された。
- ④ 西之表市の責務(I. 及び II. ①から③までに掲げるものを除く。)は適切に遂行されているものと認められる。